問 五	問 四	問三	問二一	問四	問七	問 六	問五	問四	問二	問二一	問三	問二	問二	
て生きる分、充実感を感じられたから。問五 死ぬことが前提としてあったため生きることが単純化され、残り少ない一日を大切に思っ	ア	問三 イアエウ	門二	ー (a) ウ (b)	問七	て美を見出す見方。問六 ものそのものに価値を見出すのではなく、それを受け取る人の側の心の動きに重点を置い	ように、自分の価値判断が世間の価値づけを超えた内的な判断基準に変わるということ。問五(戦時中の死が迫った状況下では、値段の高い安いによるものの良し悪しの判断がくずれた	問四 ウ	問三 ア	問二 テクノロジー	問 A エ B ウ	⑨ ⑥や (わら) ぐ	問一 ① エ ② ウ	⑥ 映像⑦ 卵
				ア (c) イ							C イ D	⑩ ひ (かえ) る 8	3) オ	8 ③築 根幹9 ④
						る人の側の心の動きに重点を置					ア	は(ばか)る	う (5) ア	動育⑤ 勝負

問七

ウ

問六

ウ